

# 「五色沼自然探勝路」モニタリング報告

## 1. 目的

標記探勝路において、利活用検討会の検討結果に基づく「通景線確保のための一部植生除去作業(ヨシの刈り取り他)」後の経時変化を観察すると同時に、探勝路の「要整備路面」他の状態を観察する

## 2. 結果

- (1) 青沼、るり沼、弁天沼及び毘沙門沼における通景線は、それぞれ良好な状態で確保されていた
- (2) 探勝路内の要整備路面(主にぬかるみ)は、晴天時にはある程度避けて通行できたが、雨天時などにはぬかるみを避けるため探勝路脇に踏み込み、バイパスが出来ている部分があった
- (3) その他
  - \* 柳沼畔の希少植物「ミクリ」は、ほぼ良好な状態で維持されている
  - \* みどろ沼、赤沼、(竜沼)などは、季節によって沼の見え方に違いがあった

## 3. 考察

- (1) 通景線確保のための植生除去作業(ヨシの刈り取り他)は、その目的を達している
- (2) ただし、ヨシについては、今後も定期的に除去作業を続ける必要があると思われる
- (3) 要整備路面については、すでに平成21年度中に整備が行なわれるので、しばらくの間はこれによる問題(バイパスの形成など)の発生は少ないものと思われる
- (4) 希少植物の「ミクリ」については、その保護のために今後もモニタリングを継続する必要がある
- (5) 今後は、同探勝路における他の植生、利用者動態などについても調査を実施したい

## 4. 概要

- (1) 実施期日
  - \* 平成21年7月7日及び14日(刈り取り作業に立ち会う形で実施)
  - \* 平成21年8月18日(柳沼～毘沙門沼間を観察調査)
  - \* 平成21年9月13日( 同上 )
  - \* 平成21年10月14日( 同上 )
  - \* 平成21年11月16日( 同上 )
- (2) 調査者
  - \* 平野恭弘(裏磐梯エコガイドの会)
  - \* 伊藤延廣・鈴木正代(裏磐梯エコツーリズム協会)
- (3) 調査項目および結果
  - \* 通景線確保部分については、写真撮影、状況記録及び復元ヨシの高さ計測
  - \* 結果をP4～P11に示す
  - \* 要整備路面については、写真撮影及び状況記録
  - \* 結果をP12～P19に示す
  - \* その他、希少植物他については、写真撮影および状況記録
  - \* 結果をP20～P25に示す

以上